



写真：第18回森と花の祭典―「みどりの感謝祭」(平成19年5月12日)

「みどりの月間」注目のイベント

4月15日から5月14日は「みどりの月間」。

この期間中には「みどりの式典」をはじめ

“みどり”に関するさまざまなイベントが全国で催されます。

これらは森林への意識や理解を深めるための、重要な役割を担っています。

「みどりの日」への意識が向上するイベント

五月四日の「みどりの日」についての関心と理解を促進し、「みどりの日」に対する認識を深めることを目的として、昨年から制定された「みどりの月間」。四月一五日から五月一四日の期間中には、関係府省庁が連携し、全国で数多くのイベントが開催されます。

とくに注目なのが、五月一〇日（土）・一一日（日）に東京都・日比



苗木や花の無料配布は毎年好評を博しています（昨年の配布風景）

谷公園で行われる第一九回森と花の祭典―「みどりの感謝祭」。健全な青少年の育成や緑化運動の推進、地球規模の環境保全などのPRを目的とした、「みどりの月間」を締めくくる重要な緑化行事です。

一〇日（土）に行われる式典では、緑や森林に関して顕著な功績のあった個人又は団体に対し、「みどりの文化賞」が顕彰されます。表彰式のほかに、全国で活躍する「緑の少年団」によるセレモニー、式典終了後に行われる苗木や花の無料配布（先着順）など、注目の催しが満載です。

また、併催行事である「森林の市」にも、毎年多くの人が集まります。場内には木工品、木製品、山菜などの展示・販売や、木工教室、丸太切りなどの体験コーナーを設置。このほか、特設ステージにて和太鼓等による演奏会なども催され、幅広い世代の来場者でにぎわいます。

また、「みどりの日」には東京都・高尾山で「5月4日はみどりの日」と題し、大規模なイベントが開催されます。高尾山登山道を利用しての「森の面白クイズラリー」のほか、今年にはヒノキの間伐材で作った積み

木一万个で遊べるコーナーが初登場。ヒノキの香りと大自然に囲まれての体験は、子供たちに自然の大切さを伝えてくれるはずです。

さらに、高尾森林センター前広場に設けられた『みどりの日』イベント広場では、竹や木材を使ったクラフト教室や、薪わり、火おこし、草木染めといった体験コーナーが用意されており、親子で楽しみながら参加できる企画が盛りだくさんです。こうしたイベントを通じ、「国民参加の森林づくり」への理解が、より深まることを期待しています。

【式典】

- 日時：5月10日（土）
- 場所：日比谷公園 小音楽堂前広場
- ①「緑の少年団」などによるオープニングセレモニー
- ②開会挨拶（農林水産大臣）
- ③名誉総裁のおことば
- ④みどりの文化賞の顕彰（衆議院議長）
- ⑤特別招待者等による苗木と花の特別贈呈
- ⑥緑の少年団による誓いの言葉
- ⑦フィナーレ
- ⑧緑と花のプレゼント（式典終了後）

【併催行事】

- 森林の市
- 日時：5月10日（土）～11日（日）
- 場所：日比谷公園 にれのき広場ほか

式典内容

「みどりの月間」主なイベント

- ◎4月25日（金）
みどりの式典
内容：「みどりの学術賞」及び「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」の授与
場所：東京都内
主催者：内閣府
- ◎5月4日（日・祝）
「5月4日はみどりの日」キャンペーン
内容：高尾山一体でクイズラリー、木工クラフト、丸太切りなどのイベントを開催
場所：高尾山一体（東京都）
- 主催者：「5月4日はみどりの日」実行委員会（林野庁等）
- ◎5月4日（日・祝）・5日（月・祝）
皇居吹上御苑での自然観察会
内容：皇居吹上御苑で、国立科学博物館研究員など専門家の案内による自然観察会を実施
場所：皇居吹上御苑（東京都）
主催者：宮内庁



GW中の開催ということもあり、会場は多くの人でにぎわいます